

## 平成29年2月定例会胎内市教育委員会会議録

- 1 開会年月日 平成29年2月24日（金曜日） 午後1時30分
- 2 開催場所 黒川庁舎 第1応接室
- 3 出席委員 教育長 小谷 太一郎  
委員 藤木 國裕  
委員 浮須 與志夫  
委員 加藤 直子  
委員 中野 友美
- 4 説明のため出席した者  
学校教育課長 佐藤 守  
生涯学習課長 池田 渉  
管理指導主事 中村 祐一
- 5 事務局職員出席者  
学校教育課参事 小野 秀夫  
学校教育課主任 富井 由美子
- 6 議事日程  
日程第1 会議録署名委員の指名  
  
日程第2 事務局の報告（教育長、学校教育課長、生涯学習課長、管理指導主事）  
  
日程第3 議事  
議第6号 胎内市社会体育施設条例施行規則の一部を改正する規則  
議第7号 学校管理職異動内申について  
  
日程第4 報告  
報告第3号 就学援助児童・生徒の認定について  
報告第4号 学区外就学・区域外就学の認定等について  
報告第5号 共催・後援事業について  
○第5回TOSS全国1000会場教え方セミナー新潟県

- ～東北電力次世代支援プロジェクト「放課後ひろば」～  
「エネルギー学習支援プログラム」
- 第28回胎内市美術協会展

## 7 審議の経過及び結果

### ○ 教育長

ただ今から、胎内市教育委員会2月定例会を開会します。

---

### 日程第1 会議録署名委員の指名

#### ○ 教育長

本日の会議署名委員の指名についてであります。中野委員を指名いたします。(胎内市教育委員会会議規則第16条の規定)

---

### 日程第2 事務局の報告

#### ○ 教育長

次に、事務局の報告に移ります。最初に教育長の報告からお願いします。

#### ○ 教育長

##### 1 B&G第9回全国サミットについて

1月24日、東京の笹川記念会館でB&G第9回全国サミットが開催され、わたしと生涯学習課長が出席しました。胎内市長が全国サミットの会長であります。今回は「変化する海洋センター！～地域のオリジナルティを活かして～」をテーマとして開催されました。全国で海洋センターの所在が390市町村あるということです。市長、副市長、教育長、ボートレース関係者など総勢で786名の出席のもと開催されました。胎内市は2016年度、一番良い評価の「特A評価」をいただきました。それをいただくことによって、優先的に補助事業が受けられるということです。そういった資金を活用しながら施設等の改善に努めていきたいと思っております。

##### 2 北九州市教育委員会の視察について

1月26日、北九州市教育委員会の指導主事3名と校長2名が県の紹介を受けて視察に訪れました。北九州市では28年度から30年度まで「学力、体力向上アクションプラン」を作成して取り組んでいるということですが、いずれも全国平均を下回っており、胎内市の取組に学びたいということでした。PDCAマネジメントサイクルをどのように効果的に回していくかが課題ということでしたが、胎内市としては、学校評価システム構築事業をベースに

して10年くらい継続的に取り組んできていて、それが当たり前になっていることと、胎内市の授業スタンダードと教師の心得についても一つの手がかかりとして授業改善に努めていることなどを挙げさせていただきました。中条小学校の訪問では、板書計画、学習規律、下駄箱、廊下歩行、話の聞き方などが徹底していること、また、中条中学校の訪問では、「ひとり学び」、「とも学び」を研究テーマに基づいてやっていて、男女の机が同じ並びであること、自然にグループ学習ができている様子に全体でベクトルが統一されているということで驚かれていました。

### 3 校長会について

2月1日、校長会が開催されました。キーワードとして「学校文化の継承」ということで話をさせていただきました。卒業期を迎えるということで、小中学校それぞれで、卒業生から下学年に自分たちのこれまでの歩みや伝統を是非、継承していただき、自信と誇りを持っていただきたい。保護者、地域、ボランティアの方に感謝の会などを通じて感謝の気持ちを示していただきたいという話をさせていただきました。

### 4 新春教育懇談会について

2月3日、新春教育懇談会が開催されました。ディスカッションの中で様々な情報交換が行われました。学校の積極的な情報発信や地域と一緒にやってやる活動、築地小中学校の実践が発表されました。素晴らしい取組や情報発信ということで今後の参考になる取組であったと思います。学校と地域の合同連携という意味でもこれからまた様々な取組が行われていくのではと思いととても良い会であったと思います。

### 5 校園長会について

2月6日、校園長会が開催されました。キャリア教育のリーフレットができたことにより、さらに連携を深めていきたいと思いますという話をさせていただきました。高校の方も中学校へ行って部活動や英語の活動などに取り組んでいきたいということと、保育園の運動会にボランティアとして中学生が手伝いに行くというような活動も今後、期待できるのではという話もありました。

### 6 乙中学校のスキー教室について

2月8日、乙中学校の1、2年生のスキー教室がありました。今回、はじめて実施したということでもあります。私も休みを取り指導をさせていただきました。指導していただいた地域の方は、子どもたちの様子を見てとっても仲がいいのに驚かれておりました。普段の子どもたちの学習、部活動で仲の良い関係が築かれているのではと思いうれしく思いました。

### 7 「胎内市あいさつの日に」について

2月10日、今年度最後の「胎内市あいさつの日」が乙中学校で行われました。青少年育成係、青少年育成胎内市民会議の方々も参加されて、外が寒か

ったので中で実施されましたが、さわやかな「あいさつ」が展開されました。来年度は、もう少し輪を広げたり、地域の方の参加を募ったりということをやっていたら、さらに発展していくのではと思いました。

#### 8 キャリア教育推進協議会について

2月16日キャリア教育推進協議会が開催されました。企業、商工関係、小中学校、高校の方々に参加をいただきました。キャリア教育のリーフレットに基づいて「ふるさと体験」「職場体験」の報告と来年度に向けての話し合いが行われました。来年度はそれらの活動だけでなく、学校の様々な活動とおしてキャリア教育を推進していきたいということでした。「NPO法人みらいずワークス」の方が来られて、「胎内市の子どもたちにどのように育ってほしいですか」ということをテーマに2つに分かれてワークショップが行われ、そのことについて、みなさんで共有することができました。また、教員からは「ふるさと体験」を中心にもう少し地域にある教材、施設を有効活用するようなカリキュラムをつくっていきたいということで、また来年度に繋げていきたいと思います。

#### ○ 教育長

質疑等につきましては、後でまとめてお願いしたいと思います。続きまして、学校教育課長の報告をお願いします。

#### ○ 学校教育課長

##### 1 インフルエンザの流行について

今、インフルエンザが非常に流行しております。国の警報基準が定点あたり30というのがありますが、先週末で、新発田地域は53.5ということで30をかなり上回っており、かなり流行している状況です。胎内小学校では、21日から23日まで4年1組が学級閉鎖をしておりました。市内保育園、小中学校合わせまして82名が休んでいるという状況です。保育園で16名、小学校で45名、中学校で21名ということです。特に多いところがひだまり保育園7名、中条小学校20名、黒川小学校16名、乙中学校17名ということです。拡大をしているということで注意喚起が必要かと思えます。

##### 2 議会の一般質問について

議会から学校教育課の方に一般質問がきております。「小中学校の給食の無償化について」と「高校、大学への奨学金の拡充について」、「奨学金の給付型の導入を」と「中学校の部活動」という視点では2件の質問を受けている状況です。以上です。

#### ○ 教育長

次に、生涯学習課長の報告をお願いします。

○ 生涯学習課長

1 緑の少年団の新入団員の募集について

緑の少年団の29年度の新入団員の募集をしました。対象者は小学校3年生から中学校3年生までです。申し込みを2月17日に締め切りまして3名の入団がありました。現在30人団員がおりますが、退団者が3名ですので29年度も30名で活動する予定となっております。

2 社会教育指導員について

社会教育指導員についてですが、この指導員は1年任期で再任を妨げないというやり方で最長3年間という規則になっておりまして、今年度が3年目でこの3月で終わりになります。後任について捜しているところです。なかなか見つからない状況です。職務としては社会教育の分野についての直接指導、学習相談、社会教育団体の育成に対する業務に従事するとなっております。規則では年齢は概65歳までとなっております、週3回の勤務で月給83,900円となっております。どなたかふさわしい方がおられましたら推薦いただきたいと思います。

3 胎内市美術館の5000人目の対応について

2月10日に美術館の入館者が5,000人突破ということで、胎内 小学校の3年生の坂井葵さんが5,000人目となり、認定書と記念品のワイン、図書券、文房具が送られました。補助金をもらった関係で県のノルマは4,600人ということでしたが、それを突破してほっとしております。その一環として美術館ではいろいろな事業をやっており、2月の12日には黒川中学校の吹奏楽部の演奏ありました。先週の日曜日には生涯学習課の文化財係の水澤参事が「波月の条絵図の世界」と題しまして講演会を行いましたところ、300円と有料にもかかわらず50人も集まりました。3月4日には「中条氏と黒川氏を支えた女たち」と題して講演会を行う予定となっております。

○ 教育長

次に、管理指導主事の報告をお願いします。

○ 管理指導主事

1 生徒の交通事故について

(詳細省略)

2 児童虐待について

(詳細省略)

3 インフルエンザの罹患状況について

先ほど、課長の方からも報告を受けておりますので控えさせていただきます。

#### 4 近隣の公立高校一般選抜志願状況について

2月21日に発表になりましたが、胎内市の子どもたちが通っている高校の一般選抜志願者の状況を載せておきました。何年かぶりに中条高校も定数を上回っている状況になっておりますが、比較的倍率が散らばってきているのではと見ております。また、志願変更等により倍率が動く可能性もありますが、子どもたちが進路実現に向けて第1歩を健やかにできるように学校の方と協力をしながら指導していきたいと思っております。インフルエンザなどの健康管理についても十分に指導していきたいと思っております。

#### ○ 教育長

ありがとうございました。ここまで私を含めて4名の報告がありましたが、何かご質疑等ありますでしょうか。

#### ○ 加藤委員

現在の社会教育指導員は引き続きやらないのですね。

#### ○ 生涯学習課長

はい、規則で最長で3年となっております今年度3年目です。

#### ○ 教育長

ほかによろしいでしょうか。ないようですので、事務局の報告は、以上で終わります。

---

### 日程第3 議事

#### ○ 教育長

それでは、議事に入ります。「議第6号 胎内市社会体育施設条例施行規則の一部を改正する規則」について審議します。生涯学習課長、説明をお願いします。

#### ○ 生涯学習課長

(資料に基づき説明)

#### ○ 教育長

何か、ご質疑等ありますでしょうか。ないようですので、「議第6号 胎内市社会体育施設条例施行規則の一部を改正する規則」については、原案のとおり承

認することと決しました。

○ 教育長

続きまして、「議第7号 学校管理職異動内申」について審議します。

お諮りします。議第7号につきましては、人事案件事項でありますので、胎内市教育委員会会議規則第7条第1項第3号の規定に基づき、当議事は非公開としたいと思います。当議事を非公開とすることに賛成の方の挙手をお願いいたします。

○ 教育長

挙手全員でありますので、当議事は非公開とすることとします。

議第7号 学校管理職異動内申について（秘密会）

<議事録非公開>

○ 教育長

審議が終わりましたので、議事の非公開を解きます。

---

日程第4 報告

○ 教育長

次に、報告に移ります。「報告第3号 就学援助児童・生徒の認定等について」学校教育課長お願いします。

○ 学校教育課長

(資料に基づき説明)

○ 教育長

何か、ご質問等ありますでしょうか。ないようですので、次に移ります。「報告第4号 学区外就学、区域外就学の許可等について」、学校教育課長お願いします。

○ 学校教育課長

(資料に基づき説明)

○ 浮須委員

指定校が中条小学校なのに、胎内小学校へ行く子どもがけっこういますが、今回申請のあったこの区間は保護者の希望によってはどちらでもいいというのはあるのですか。

○ 学校教育課長

基本的にはないです。どうしても胎内小学校が近いということもあって、また、JRで分断されているということで通学路として危険ということを考慮して胎内小学校への就学を認めているということでもあります。

○ 浮須委員

教育的配慮に該当するものは許可しているということですね。

○ 学校教育課長

教育的配慮ではなくて、通学の安全性を考慮して許可をしています。

○ 浮須委員

胎内小学校は、きれいな学校ですよ。中条小学校は校舎が古いので保護者がそういう理由により胎内小学校で学ばせたいということであれば許可はしないということですか。

○ 学校教育課長

基本的には許可する理由とすれば通学の安全というところですね。転居されてくる方は、その際に説明を受けているかどうかかわからないのですが、胎内小学校が近いという認識で居住される方がいると思うのですが、中条小学校と胎内小学校のバランスが今後崩れてくるようであれば、どこかで線引きが必要になってくるのではと思っているのですが。

○ 教育長

西本町の区長さんからは、子供会について同じ町内でありながら、分かれていることで困っているという話を聞いたことはあります。今のところ、共通学区という取り決めはないのでやむを得ないという判断になりますが、なかなか難しいところではあります。

○ 加藤委員

同じアパートに住んでいても、違う学校に通っているということもあります。

○ 学校教育課長

西本町地域は混在しているので、近隣の区長さんが協働で考えていただいて、学校ごとに分けなくて地域が合同で「総合子供会」として活動していただければありがたいという話はさせてもらっています。

○ 教育長

学区の変更についても、親の代とは違う学区になったりするので、なかなか難しいと思います。区長さんの方から学区を統一してくださいという話があれば考えなければならないと思うのですが、現、段階では個別に対応している段階です。

○ 教育長

ほかに、ご質問等ありますでしょうか。ないようですので次に移ります。「報告第5号 共催・後援事業について」、担当課長説明をお願いします。

○ 学校教育課長

(以下事業について資料に基づき説明)

- ・ 第5回TOSS全国1000会場教え方セミナー新潟県
- ・ ～東北電力次世代支援プロジェクト「放課後ひろば」～  
「エネルギー学習支援プログラム」

○ 生涯学習課

(以下事業について資料に基づき説明)

- ・ 第28回胎内市美術協会展

○ 教育長

何かご質問等ありますでしょうか。ないようですので、「その他」に入ります。

---

日程第5 その他

○ 教育長

次に、「その他」に入ります。事務局、お願いします。

○ 事務局

- ・ 平成29年度施政方針について
- ・ 今後の日程について

○ 教育長

それでは、次回3月定例会の日程についてお諮りします。何時がよろしいでしょうか。3月22日（水）午後1時30分からこの会場でお願いいたします。

以上で、2月定例教育委員会を閉会といたします。

午後2時40分 閉会

平成29年 3月 22日

教 育 長 小谷 太一郎

---

会議録署名委員 中野 友美

---